



令和3年6月4日  
横浜市経済局産業連携推進課  
(公財)木原記念横浜生命科学振興財団



LIP.横浜  
Life Innovation Platform YOKOHAMA



## 令和3年度 LIP.横浜トライアル助成金 市内中小企業の申請を追加募集します

「LIP.横浜トライアル助成金」は、健康・医療分野において、新製品や新技術の事業化を目指し、研究成果やアイデア等を具体化する試作品の開発などに活用いただける助成金です。

このたび、コロナ禍においても、新しい技術や製品の開発にチャレンジする市内中小企業を応援するため、助成金の申請を追加募集します。申請書の書き方などのご相談も受け付けておりますので、ぜひ、お問い合わせください。

### 令和3年度 LIP.横浜トライアル助成金の概要

※詳細は募集要領でご確認ください。

最大助成率  
10/10

- 対象者・募集数：横浜市内に立地する中小企業（小規模事業者も含まれます）・5社程度
  - 対象事業：健康・医療分野の基礎研究成果や臨床ニーズ等の実用化につながる取組のうち、次のいずれかの事業
    - 研究成果やアイデア等を具体化する部品・製品・ソフトウェアの開発や試作品の開発
    - 新規の研究アイデアに基づく予備試験又は仮説検証に必要となるデータ等の取得
  - 助成率・助成限度額：助成率 **対象経費の 10/10 以内** ・1申請あたりの助成限度額 **100万円**
  - 助成対象期間：交付決定日から令和4年2月28日（月）まで ※交付決定は8月中旬を予定しています。
  - 募集期間：令和3年6月4日（金）～7月1日（木）
  - 募集要領：公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団のホームページ <http://kihara.or.jp/>で公開
- ※本事業は、公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団が、横浜市経済局の補助金を受けて運営しています。

### イノベーション都市・横浜

横浜市は、平成31年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。「ヨコハマ・クロスオーバー (YOXO)」を旗印として、みなとみらい21地区の研究開発拠点や、関内地区のベンチャー企業など、市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。また、I・TOP横浜とLIP.横浜の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT及びライフイノベーションの取組を促進しています。



### お問合せ先

(LIP.横浜に関すること) 経済局産業連携推進課長 近藤 陽介 TEL: 045-671-2574  
(助成事業に関すること) 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団事務局長 岩船 広 TEL: 045-502-4810

※本件は、経済記者クラブにも同時発表しています。